

일 어

문 1. 괄호 안에 공통으로 들어갈 표현으로 적절한 것은?

○ 金閣寺は京都()観光スポットです。
○ この料理は手作り()味わいが楽しめます。

- ① だからこそ ② さながらの
③ だけに ④ ならではの

문 2. 다음 표현 중 옳은 것만을 모두 고르면?

ㄱ. まだ5月なので蒸し暑い。
ㄴ. 宿題をしないでゲームばかりしている。
ㄷ. 学生のうちにたくさん旅行をしたほうがいい。
ㄹ. 日も昇らない前に家を出て会社へ行きました。

- ① ㄱ, ㄴ ② ㄴ, ㄷ
③ ㄴ, ㄹ ④ ㄷ, ㄹ

문 3. 밑줄 친 부분의 용법이 나머지 셋과 다른 것은?

- ① コンピューターが壊れたために、レポートが書けませんでした。
② 家族を守るために頑張りました。
③ 日本中を旅行するために、JRパスを買いました。
④ 日本語が上手になるために、毎日日本語で日記をつけます。

문 4. 괄호 안에 들어갈 표현으로 적절한 것은?

まさか彼ほどの演奏家があの簡単な曲をひきまちがえるなんて。
()だね。

- ① 弘法にも筆の誤り
② 高嶺の花
③ 猫にかつおぶし
④ 七転び八起き

문 5. 괄호 안에 들어갈 표현으로 가장 적절한 것은?

論理的に筋が通っている文章はわかりやすいです。文を短く分けても破綻を来たさないので。論理的な流れになっていない文章ですと、文を短く切っただけでは使い物になりません。文章自体を直す必要があります。その作業をすることで、わかりやすい文章になるのです。その際、接続詞をつけずに短い文をポンポンと並べたほうが、リズムもいいし、わかりやすくなる、ということにも気がつきました。論理的に流れていれば、接続詞はいらないのです。()、接続詞を多用している文章は、実は論理的でない文を、接続詞で無理やりつないでいることが多いのではないのでしょうか。

- ① だからといって ② 逆に言えば
③ なぜかというと ④ そうとはいうものの

문 6. 밑줄 친 부분에 해당하는 한자를 바르게 나열한 것은?

政府は今回の近隣 ㉠ しょこくでの国境 ㉡ ふんそうで難民となった人々に、食糧や衣類などの物資を ㉢ えんじょすることを決定した。

- ㉠ ㉡ ㉢
① 緒国 粉争 演助
② 諸国 紛争 援助
③ 緒国 紛争 援助
④ 諸国 粉争 演助

문 7. 밑줄 친 표현의 쓰임이 적절하지 않은 것은?

- ① 彼とは妙に馬が合って、いつも一緒に旅行する。
② いつもまわりに冷たい彼女も上司の前では猫を被る。
③ 手伝いもしないでご飯だけ食べに来るなんて、虫のいい男だ。
④ あの店のおばさんは真面目なのでいつも鯖を読んでいる。

문 8. 우리말의 일본어 표현으로 적절하지 않은 것은?

- ① 비싸다고는 하나 못 살 정도는 아니다.
 高いとはいえ、買えないほどではない。
② 이제 와서 산들 아무런 도움도 되지 않을 것이다.
 今さら買ったところで何の役にも立たないだろう。
③ 오늘은 세 분의 초대 손님께서 와 주셨습니다.
 今日は3人のゲストにお越しいただきました。
④ 설령 쓰나미가 오더라도 이 정도 높이라면 안심할 수 있다.
 とりわけ津波が来てもこの程度の高さなら安心できる。

문 9. 우리말의 일본어 표현으로 적절하지 않은 것은?

- ① 아무 근거도 없다 - 根も葉もない
② 매우 맛이 있다 - あごが落ちる
③ 전철을 밟다 - 二の舞を演じる
④ 고통을 참다 - しのぎを削る

문 10. 글의 내용과 일치하는 것은?

「安全第一、営業第二」と書いたポスターを自社に貼った。その結果、事故は急激に減った。運転者は「安全第一といっても営業(配送効率)は絶対落してはいけない。できるだけ早くお届けするのが自分達の使命である」という心理的な縛りがある。その結果、安全より配送効率(スピード)を優先していた。しかし、トップから配送効率は二番手でいい、それよりも安全輸送が優先するのだという方針が明確に示されたので、安心して安全輸送に取り組むことができたのである。興味深いことに、「安全第一、営業第二」としたにもかかわらず不思議なことに営業(配送効率)は落ちなかった。

- ① 営業を優先した結果、事故が前より減った。
② ポスターを貼った後、運転者の使命がスピードに変わった。
③ 結果的に安全輸送を優先しても配送効率は落ちなかった。
④ トップから安全輸送よりも配送効率が優先するのだという方針が明確に示された。

문 11. 글의 내용과 일치하지 않는 것은?

暑中お見舞い申し上げます。
当地はうだるような猛暑が続いておりますが、御地はいかがでしょうか、お伺いいたします。私は朝夕の通勤電車が学生の夏休みで楽ですし、会社は冷房ですし、案外いいのですが、取引先まわりでは暑い街を汗をかきながら歩いています。当分はまだ暑い日が続くでしょう。どうぞお大事にお過ごしください。

- ① 여름에 보낸 문안 편지이다.
- ② 거래처를 돌 때는 덥지 않다.
- ③ 학생들이 방학 중이라 통근전차가 불편하지 않다.
- ④ 회사에서는 냉방을 해준다.

문 12. 다음 표현의 의미로 적절한 것은?

目からうろこが落ちる。

- ① 怒りや憎しみを込めて、鋭い目つきをする。
- ② 値段が高いことにひどく驚く。
- ③ 分からなかったことが急に分かるようになる。
- ④目を大きくあけて、驚いたり感心したりする。

문 13. 괄호 안에 공통으로 들어갈 표현으로 적절한 것은?

○ 休日は1日中うちで()しています。
○ 大きな岩が()転がってきました。

- ① ぶらぶら
- ② ごろごろ
- ③ ぐるぐる
- ④ のらくら

문 14. 괄호 안에 공통으로 들어갈 수 있는 동사의 기본형은?

○ Aチームは勝利を()いるとは思えないほどやる気がなさそうに見える。
○ 海を()いたら、変な物体が見えた。
○ 今こそ団結して危機に()べきである。

- ① のぞむ
- ② いどむ
- ③ ねがう
- ④ ながめる

문 15. 일본어 표현에 대한 설명으로 적절하지 않은 것은?

- ① 立ち遅れ: 着手・発展などがおくれること
- ② 後回し: 先にすべきものを順序を変えてあとにすること
- ③ 落ちこぼれ: 学習不十分で授業についていけなくなった生徒
- ④ 繰り上げ: 習得した技術を駆使して道具などを意図どおりに使いこなすこと

문 16. 우리말의 일본어 표현으로 가장 적절한 것은?

사실을 잘 조사한 후가 아니면 상세한 것은 말씀드릴 수 없습니다.

- ① 事実をよく調べてからでないと詳しいことは申し上げられません。
- ② 事実をよく調べなければ詳しいことはおっしゃいません。
- ③ 事実をよく調べたからでないと詳しいことを申し上げられません。
- ④ 事実をよく調べたあとでないと詳しいことはおっしゃいません。

문 17. ㉠, ㉡에 들어갈 표현을 바르게 나열한 것은?

芸術作品を見るときに大切なことは素直な心をもつことです。そういう心を通して見るのでなければ、作品の真の価値は分かりません。素直な心をもつということは自分自身の内の声に鋭敏であるということです。(㉠), その声の意味を聞き分けて微妙な違いを感得することです。(㉡), ある作品が自分自身の内に響きを与えたら、それをそのまま受け入れることです。

- | | | |
|---|------|------|
| | ㉠ | ㉡ |
| ① | それから | とはいえ |
| ② | さらに | ところで |
| ③ | そして | たとえば |
| ④ | しかし | そして |

문 18. 괄호 안에 공통으로 들어갈 표현으로 적절한 것은?

○ 雨が()ので、いっしょに出かけよう。
○ 彼はいつもお風呂から()あと、ビールを飲む。

- | | | | |
|---|------|---|------|
| ① | とまった | ② | あがった |
| ③ | おわった | ④ | やめた |

문 19. ㉠ ~ ㉣을 바르게 읽은 것은?

エジプトにある ㉠ 墓地の遺跡から、3世紀 ㉡ 半ばに疫病で死亡した人の人骨が ㉢ 発掘された。

- | | | | |
|---|-----|-----|------|
| | ㉠ | ㉡ | ㉢ |
| ① | ぼち | はんば | ほっくつ |
| ② | ぼうち | なかば | はっくつ |
| ③ | ぼち | なかば | はっくつ |
| ④ | ぼうち | はんば | ほっくつ |

문 20. 글의 내용과 일치하지 않는 것은?

最近はいろいろな事件が次々起こって学校教育のことが云々されます。「今のような学校教育ならぬほうがいいのではないか」と過激なことをおっしゃる方もいますが、私はやっぱり学校というもの的大事だと思います。その学校が大きい小さいかは別として、たとえば、子供たち同士が肌を接して同じ場所で学ぶ、あるいは先生から面と向かって肉声で何かを受け継いでいく、それが大切なのではないかと考えるのです。インターネットとかコンピューターによる授業も出てきつつあり、それを全面的に否定する気持ちはありません。私たちが学んできた本とか文字とか活字というのは、ある意味でメディアの大革命だったからです。その延長線上にあるのがニューメディア革命なのです。私はコンピューターは結構だけれども、コンピューターが全盛になっていけばいくほど、もっと肉声のきこえるような、人間との接触が大事にされなければならないと思います。

- ① 学校というものは子供たち同士が肌を接して学べる場所だからこそ大事である。
- ② コンピューターを使った教育が盛んになれば人間との接触はこれ以上必要ない。
- ③ インターネットやコンピューターによる授業を全面的に否定するわけではない。
- ④ 一部の人は今のような学校教育ならぬと言う。